

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内容	写真
会津大学	2018年6月 2018年度 会津産学懇話会における発表 ※ネパール出身の留学生	[留学生派遣交流] 会津産学懇話会の総会に ネパール出身の留学生が参加し、本学での研究や本学に 留学した理由などの紹介を行った。	
会津大学	2018年8月 2018年度夏季オープンキャンパス 研究室公開(グローバルラウンジ開放) ※香港出身の留学生	[学外からの来訪者との交流] 国際戦略室の概要や国際交流について小・中・高校生や保護者に説明を行った。また香港出身の留学生が、母国の文化等の紹介を行った。	
会津大学	2018年9月 ラボ・パーティ会津地域会 ミニインターナショナルトーク ※フランス、ネパール出身の留学生	[留学生派遣交流] 留学生と地域との交流を図る行事に留学生が参加し、会津地域の幼児～高校生へ母国を紹介し、外国語のゲームを通して交流を深めた。	
会津大学	2018年10月 2018年度秋季 オープンキャンパス 研究室公開(グローバルラウンジ開放) ※香港、ベトナム出身の留学生	[学外からの来訪者との交流] 国際戦略室の概要や国際交流について小・中・高校生や保護者に説明を行った。また香港、ベトナム出身の留学生が、母国の文化等の紹介を行った。	
会津大学	2018年11月 金山町モニターツアー ※ベラルーシ、ロシア、中国、ナイジェリア出身の留学生	[留学生派遣] 地域経済活性化のためのインバウンド型着地型旅行商品の造成を目的としたモニターツアーに留学生が参加し、日本文化と地域の魅力発見に協力した。	
会津大学	2018年11月 福島県ベトナムメディア等招請事業 ※ベトナム、中国、ドイツ、アメリカ出身の留学生	[学外からの来訪者との交流] ベトナムメディア13社20名がグローバルラウンジ、Aizu Geek Dojo等、学内を視察。昼食は、学食でこの日の為に用意されたベトナム料理を食しながら交流を深めた。	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内容	写真
会津大学	2018年11月～2月(予定) 本学留学生によるフランス語講座の開講 ※フランス出身の留学生	[学内外の来訪者との交流] 本学在籍のフランス出身の留学生がボランティアでフランス語講座を行い、学内から参加者を募って交流を図っている。	
日本大学工学部	平成30年4月14日 第1回外国人留学生との交流会 (オリエンテーション)	外国人留学生と日本人学生が、昼食をとりながら母国の話をしたり、自己紹介やビンゴゲームを行い、学生相互で親睦を深めた。	
日本大学工学部	平成30年5月18日 第2回外国人留学生との交流会 (卓球)	外国人留学生と日本人学生が、学内体育館において卓球を行った。ラケットとボールに慣れる練習から始まり、終盤にはダブルスでの試合を行い熱戦を繰り広げた。	
日本大学工学部	平成30年6月23日 第3回外国人留学生との交流会 (茶道)	外国人留学生と日本人学生(茶道部)と茶道体験を行った。留学生にとって初めての体験だったが、慣れない手つきながらも実際にお茶を点てる体験を行った。	
東日本国際大学	タイ青少年日本語研修	本学がタイ青少年語学研修団を受入れ、48日間の研修(日本語学習のほか、いわき市内の文化施設の訪問、会津の鶴ヶ城見学、工場見学など多彩なプログラム)を実施。研修団による母国文化などの披露。	
東日本国際大学	音楽を通して交流	タイ青少年日本語研修団と本学軽音楽部のライブイベントがいわき自然の家で開かれ、互いに友情を深めた。	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内容	写真
東日本国際大学 (福島県)	第8回太平洋・島サミット	第8回太平洋・島サミットが開催する間、一般公開特別セミナーは本学経済経営学部「地域課題解決学」の講座の一部として開かれ、本学留学生も一般の聴講者と一緒に参加し交流した。	
東日本国際大学	ひろの祭りにて、住民の方々と交流	広野町公民館広場で留学生が作ったミャンマーのお菓子「チャウジョー」も無料で提供。	
東日本国際大学 (いわき市)	留学生が通訳として活躍	福島中央オペラいわき公演レセプションが7月20日いわき市内で行われ、オペラ団の通訳として、参加し活躍した。	
東日本国際大学 (福島県)	「ふくしまに来て、見て、感じる スタディツアー」	福島県主催で9月21日東京で合同発表会が開催された。本学チームは、全5コースのうち、いわき市と相双北地域を巡るAコースを担当。ツアーの際に訪れた場所を感じたこと及び新しい発見をプレゼンテーションし、今後とも情報発信を続けていくことを新たに決意した。	
東日本国際大学	海外研修	本学学部生が韓国へ研修に行ってきた。韓国の文化・習慣などを自分の目で見て学ぶという貴重な体験をしてきた。	
東日本国際大学 (いわき市民間国際交流・協力団体連絡会)	第17回いわき地球市民 フェスティバルに参加	第17回いわき地球市民フェスティバルは10月27日に行なわれた。いわき産業創造館で実施したスピーチコンテストに本学留学生が出場した。	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内容	写真
東日本国際大学	日本語弁論大会	留学生による弁論大会が10月28日行われ、来場した地域の方々に、外国人から見た日本や母国への思いを熱弁。	
東日本国際大学 (いわき市日中友好協会)	留学生との交歓会	いわき市内のキャンプ場でバーベキューを通して、異文化交流を楽しんだ。	
東日本国際大学	県立高校の生徒達と国際交流	留学生による母国紹介及びクイズやゲームなどを通して、生徒達と国際交流を深めた。	
東日本国際大学	大洋州各国・地域からの大学生との交流プログラムを実施	日本とアジア大洋州の各国・地域との間で交流を深め、対日理解の促進を図ることを目的として推進している外務省の対日理解促進プログラム(JENESYS)、大洋州嶼国訪問団の大学生が本学を訪問し、双方の大学生の交流を深めた。	
東日本国際大学	動画を通して情報発信	本学留学生による情報発信チーム「グローバルネットワーク」がアジア各国に向けて、留学生の目線でいわき市の魅力を広く発信しようと、いわきを紹介する動画を制作。	
福島工業高等 専門学校	平成30年4月 国費外国人留学生及び モンゴル政府派遣留学生受入	物質工学科3年及び建設環境工学科に1名ずつ、モンゴルからの長期留学生計2名を受け入れた。 (写真は留学生歓迎会時の様子)	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内容	写真
福島工業高等専門学校	平成30年4月～7月 短期留学生インターンシップ受入	協定校であるフランス科学技術大学から4名(リール校、ブロワ校、ランス校、ルーブル校から各1名)及びフィンランドトゥルク応用科学技術大学から2名を受け入れた。それぞれの専攻分野の指導教員の下、研究活動を行った。 (写真は研究成果発表会時の様子)	
福島工業高等専門学校	平成30年4月24日 いわき小名浜ロータリークラブ花見例会	留学生13名、チューター1名、副校長及び校長補佐各1名が招待され、三味線などの伝統芸能を鑑賞しながら交流を図った。	
福島工業高等専門学校	平成30年5月29日～6月7日・ 平成30年7月31日～8月9日・ (平成31年3月3日～3月11日予定) The GREEN Programスタディツアー実施	アメリカの公益財団法人The GREEN Program と提携し、SDGsの社会実装について学ぶ日本での唯一の研修として、廃炉の取組や震災からの復興、原子力から再生可能エネルギーへの転換等をテーマとしたスタディツアーを2回実施した。3月にも本年度3回目を実施予定である。	
福島工業高等専門学校	平成30年6月10日～6月16日 さくらサイエンスプラン採択プログラム 「陝西工業職業技術学院と福島高専との実践的ものづくり交流と先端技術視察」短期留学生受入	協定校である中国・陝西工業職業技術学院生10名を受け入れ、モノづくり体験授業参加、企業見学、産総研福島再生可能エネルギー研究所等の視察を行ったほか、歓送迎会や茶道体験などをとおして交流し、親睦を深めた。	
福島工業高等専門学校	平成30年10月3日 メキシコ・グアナファト高専システム生受入	協定校であるメキシコ・グアナファト高専システム生8名を受け入れ、化学実験や各学科の授業見学等の他、交流会では「米女子(マイガール)」「米の消費拡大推進活動をしている学生団体」の作った米料理を食べ、異文化交流を行った。	
福島大学	平成30年4月15日 BBQ大会へのモニター参加 (桑折町)	桑折町主催の桃畑の中で開催されたBBQ大会へ、本学の留学生7名がモニターとして参加しました。	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内容	写真
福島大学	平成30年4月18日 春季新入留学生歓迎会	新入留学生12名と55名の学生教職員が参加して、歓迎会が開催されました。国際交流サークルCOLORSの進行のもと、アイスブレイクで打ちとけた参加者たちは、和やかに歓談。終盤には居合道の実演が行われ、会を盛り上げました。	
福島大学	平成30年6月6日 福島南ロータリークラブ例会での発表 (福島南ロータリークラブ)	福島南ロータリークラブの例会に招待された留学生3名が、「福島への思い」をテーマにしたスピーチを発表しました。	
福島大学	平成30年6月17日 飯坂温泉でモニター参加 (飯坂温泉 松島屋旅館)	飯坂温泉の松島屋旅館で開催された体験会に、留学生9名がモニターとして参加しました。温泉入浴と日本酒のテイastingをし、母国語でレポートを作成しました。	
福島大学	平成30年6月24日 霊山登山 (伊達市)	伊達市主催の霊山登山のイベントに、留学生13名が参加しました。新緑の霊山を登った後、紅葉館で温泉も体験しました。	
福島大学	平成30年8月3日 福島わらじまつり	留学生22名が、教職員と一緒に福島大学として、わらじ祭りに参加しました。当日は、学長をはじめ参加者総勢100名で、わらじ踊りを披露しました。	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内容	写真
福島大学	平成30年8月6日 ベトナム・フオンドン大学短期研修生との交流	短期研修で福島県を訪問中のフオンドン大学の学生2名が本学を訪れました。歓迎会では、福島大学のベトナム人留学生と国際交流サークルCOLORsが参加し、ゲームや歓談を通して、交流を深めました。	
福島大学	平成30年8月6日 洋菓子懇談会	ベトナムへの進出を検討している洋菓子店からの依頼で、ベトナム出身の留学生を対象とした洋菓子懇談会が開催されました。	
福島大学	平成30年8月7日 福島の桃PR動画に出演 (福島県広報課)	福島の桃を広く世界にアピールするための動画に、留学生6名が出演しました。留学生は、桃狩りを体験した後、実際に桃を食べて自国の言葉でおいしさを表現しました。	
福島大学	平成30年8月9日 尾瀬モニターツアー (福島県 自然保護課)	福島県主催のモニターツアーに、留学生10名が参加しました。参加者は尾瀬でのトレッキング、そば打ち、桜枝岐歌舞伎の化粧等を体験し、それぞれに尾瀬や桜枝岐の魅力SNSで発信しました。	
福島大学	平成30年8月15日～25日 Fukushima Ambassadors Program X III	本学の協定締結校である、アメリカ、イギリス、ドイツの大学から留学生24名を招聘して、短期プログラムを実施しました。プログラム参加者は、福島県内のフィールドワークを通じて、福島の実状や課題を学びました。	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内 容	写 真
福島大学	平成30年8月28日～31日 世界展開力事業	本学の協定締結校である、トルコの3つの大学から留学生計22名を招聘し、「農業と防砂・復興」をテーマとした短期プログラムを実施しました。	
福島大学	平成30年9月21日 子どもユネスコ教室 (ユネスコ協会)	福島市瀬上小学校で開催された「子どもユネスコ教室」で、モンゴル出身の留学生が講師を務め、母国や母国の文化について発表しました。	
福島大学	平成30年10月6日 ザ・まつり in 飯坂 (飯坂ロータリークラブ)	飯坂ロータリークラブ主催の八幡神社のお祭りに、留学生38名が参加し、参加者は法被姿で神輿を担ぎながら、町内を練り歩きました。お祭り終了後には、穴原温泉に入浴するなどして、日本文化を体験しました。	
福島大学	平成30年10月6日 高子満喫ウォーキングツアー (伊達市)	伊達市主催のイベントに、留学生1名が参加し、高子二十境ウォーキング、茶道、ぶどう狩りを体験しました。	
福島大学	平成30年10月17日 秋季新入留学生歓迎会	国際交流サークルCOLORsの協力のもと、秋の新入留学生歓迎会が開催され、留学生・福大生・教職員合計約100名が参加しました。アイスブレイキングで打ち解けた参加者たちは、積極的に交流を図っており、余興の居合道やダンスでは、大いに盛り上がりました。	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内容	写真
福島大学	平成30年11月14日 高校生との交流会 (福島東陵高校)	福島東陵高校で開催される交流会に、留学生4名が参加しました。交流会では、母国の文化について発表した後、高校生とグループディスカッションを行いました。	
福島大学	平成30年11月17日 りんご狩りと日本文化体験ツアー (国際ソロブチミスト福島)	国際ソロブチミスト福島主催のイベントに、留学生23名が参加しました。午前中は清野農園でりんご狩りを行い、午後は金剛院にて浴衣の着付け、茶道、わらじ踊りを体験しました。	
福島大学	平成30年11月17日 福島県公式動画サイト 「FUKUSHIMA NOW」告知CMに出演 (福島県)	ドイツ、スロベニア、ハンガリー出身の留学生が、福島県をPRする動画サイトのCMに出演しました。	
福島大学	平成30年11月28日 東日本大震災からの被災地復興に向けた情報発信事業 (復興庁)	「風評払拭」を目的とした記事の執筆のため、中国出身の留学生2名がライターからの取材を受けました。	
福島大学	平成30年12月14日 JENESYS2018 SAARC受入事業 (日本国際協力センター)	アフガニスタン、パキスタン、モルディブ、バングラデシュの大学生と社会人計30名が本学を訪問し、福島の農業に関する学習とを行います。また、訪問にあたり本学の学生との交流を行う予定です。	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内 容	写 真
福島大学	平成30年2月17日 わくわくワールドフェスタ (相馬国際交流の会)	相馬国際交流の会が主催するイベントに留学生が参加予定です。当日は「屋台村」で母国の料理やお菓子を販売し、来場者と交流を図ります。	
福島大学	平成30年2月22～24日 留学生研修旅行	留学生約30名が、2泊3日の研修旅行に参加予定です。今年度は相馬国際交流の会の協力で、相馬市でのホームステイも体験します。	
福島県	外国人留学生文化施設等無料観覧 制度(通年)	県内の文化施設管理者の協力を得て、留学生が県内の文化施設を無料で観覧できる制度。福島県の文化、歴史などに対する理解を深めてもらうことを目的としている。 平成30年度は11月1日現在119名に発行した。	
福島市	福島市外国人留学生生活補助	出入国管理及び民認定法第2条の2第2項、別表第1の4の「留学」の在留資格を有し、福島市内に住居地を有する者で、国民健康保険に加入し、市内の大学(短期大学、大学院を含む)及び専修学校の専門課程に在学する者に対し、国民健康保険税に相当する額を、予算の範囲内で定める学を上限に補助する。	
ライオンズクラブ国際協会332-D地区	YCE (Youth Camp & Exchange) 青少年交換留学事業 ①来日生 春期: (3/26～4/8) タイ1名	ホストファミリーの受入により、その家族及び地域社会において様々なことを経験・見聞し知識を深める。相互理解を深め国際親善を促進する。福島県の現状を正確に伝え、理解して頂く為の国際親善大使として活躍する。最後に体験発表をし、今後の活動に生かす。	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内容	写真
ライオンズクラブ国際協会332-D地区	YCE (Youth Camp & Exchange) 青少年交換留学事業 ②派遣生 夏期: (7/21～8/14)コロラド1名 冬期: 【予定】 (12/21～1/10)ニュージーランド1名 (12/20～1/7)マレーシア1名	相互理解を深め異なる文化背景を持つ家庭や地域社会の生活を経験させる。福島県の現状を正確に伝え、理解して頂く為の国際親善大使として活躍する。最後に体験発表をし、未来への展望を明確にする(青少年育成)	
国際ソロプチミスト福島	平成30年11月 交際交流りんご狩り	留学生、会員総勢41名の参加で、果樹園を訪問しりんご狩りの体験後、会員宅のお寺のお部屋で昼食ともぎたてのりんごをいただき懇親をはかり、午後に浴衣の着付けをして茶道、わらじおどりの体験をして日本の文化にふれていただく内容です。	
FSGカレッジリーグ	第54回郡山うねめまつり2018	うねめ踊り流し出場(うねめ踊り審査員特別賞)を頂くことができました。	
FSGカレッジリーグ	田村市連携協定 ①国際交流運動会実施参加 ②ネパールオリンピックサポート	①2020年オリンピックに向けてスポーツや文化の国際交流を市町村が運動会を催すのは県内初 ②2020田村市のネパール陸上選手団のサポート行政認定との連携のためネパール事業連携推進開始	
FSGカレッジリーグ	猪苗代源着水草清掃作業	ロータリーインターアクトクラブの皆さんと一緒に猪苗代湖の清掃活動を行いました	

留学生との交流事業等

平成30年4月～平成31年3月

団体名	活動名	内 容	写 真
FSGカレッジリーグ	郡山市企業訪問会 (郡山市包括連携協定締結)	経済産業省と福島県中小企業団体中央会の協力のもと郡山市の宝来屋に訪問。みそ製造工程を見学	
FSGカレッジリーグ	安積国造神社例大祭	安積国造神社例大祭にともない、方八町の神輿を担ぎました。町内会を練り歩き、地域の方々と交流を深めました。	
FSGカレッジリーグ	ヤンゴン宗教省大臣来校 学生交流会実施 (ミャンマー)	日本外務省事業(国際交流基金)でのミャンマー宗教省、仏教高僧の日本訪問と産業教育連携のためFSG訪問、学生への懇談講話実施	
FSGカレッジリーグ	ブータン労働人材省幹部来校 学生交流会実施	ブータン行政の留学生事業管理省が来校と学生へのキャリアプランの両国連携懇談会実施	